

高断熱二重折板工法

ニスク断熱スライド工法

折板葺

■二重折板の爆裂音が軽減されます

独自の構造により二重折板特有の爆裂音を軽減しました。
 (但し上折板は鋼板同士が接触しているため金属特有の摺れ音は発生します。)
 ※店舗・事務所や会議室などでご採用の場合は、ご相談ください。

■断熱性に優れています

標準仕様として密度10kg/m³、厚さ100mmのグラスウールを使用しているため断熱性に優れています。
 熱貫流率 0.64W/m²K (グラスウール 10kg/m³ 100mm)

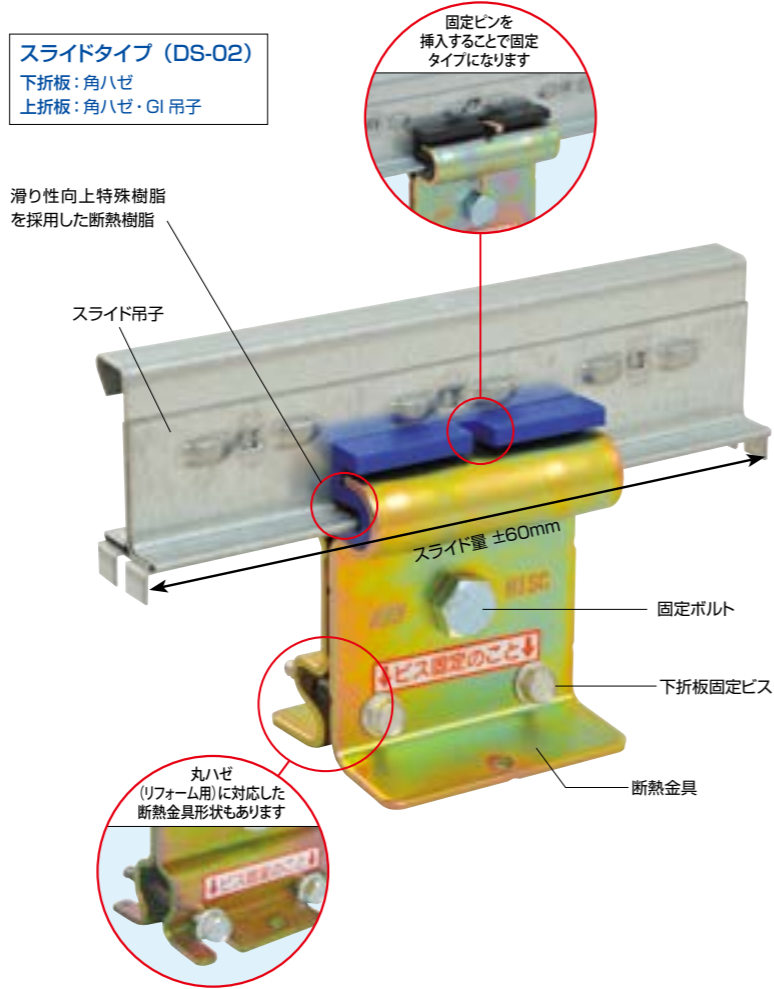


■強度に優れています

本体は下折板にビス固定しますので、安定した強度が得られます。また、スライド吊子は一般的な吊子に比べサイズアップしており、強度が向上しています。

■屋根30分耐火構造認定

- 認定番号 FP03ORF-1862
 (グラスウール10kg/m³ 100mm以上)
 ●上折板 0.8mm以上 / 下折板 0.6mm以上
 ●母屋間隔 /5m以下
 ●不燃材料 /NM-8697



二重折板特有の爆裂音を軽減した独自の断熱工法

屋根表面の温度は、日射を受ける日中と夜間とは、その温度差にかなりの開きがあります。この温度変化を受けて金属屋根は伸縮を繰り返します。屋根葺材と共に下地・構造体も同程度の温度変化を受けている場合は、それらも同様に伸縮するのであまり問題にはなりません。二重折板では上折板と下折板の間に断熱材があることで温度差が生じ、熱伸縮の量に差がで、その際折板が固定金具を動かす力が発生し、その力に耐えきれず金具のスリップによる爆裂音が発生します。この現象に対してスライド機構を有した断熱金具の採用により、折板の熱伸縮を拘束せず、断熱金具に過大な力を負担させない方法がニスク断熱スライド工法です。

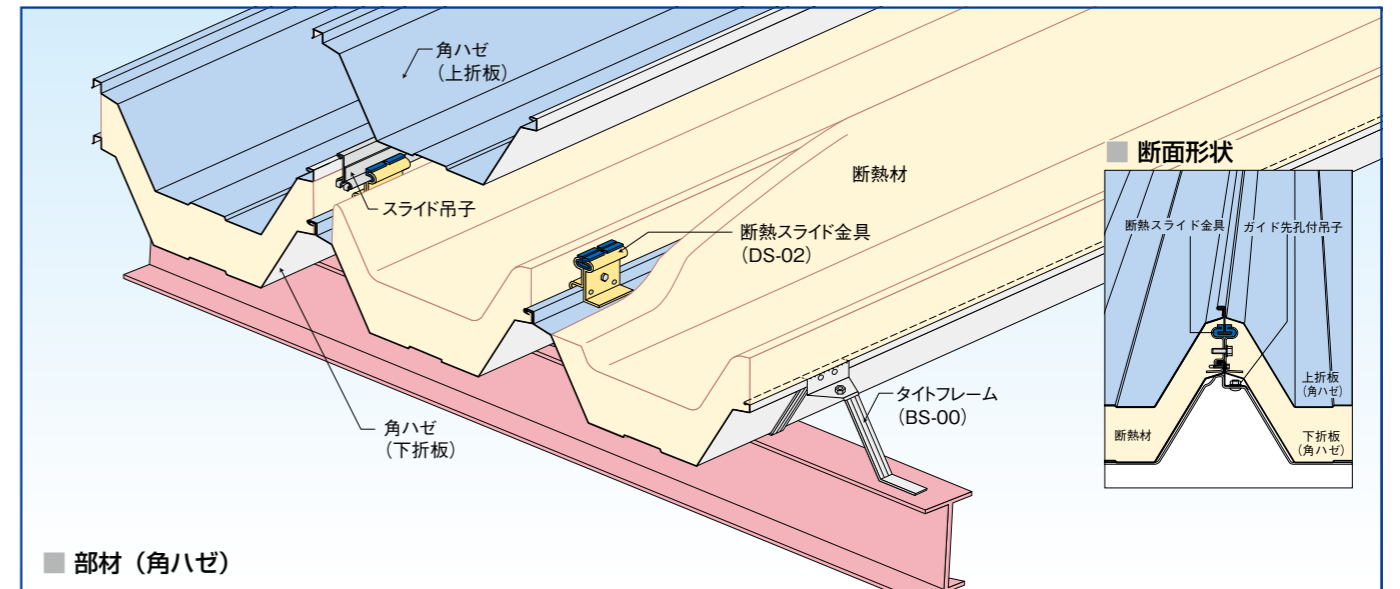
■標準仕様

上折板	板厚	0.8~1.0mm
	形状	角ハゼ2型/D-160II同等
下折板	板厚	0.6~1.0mm
	形状	角ハゼ2型/D-160II同等
断熱材	グラスウール10kg/m ³ 100mm ロックウール40kg/m ³ 100mm グラスウール50mm+ロックウール50mm	
裏打ち材	裏打ち材無し、ガラス繊維系、高充填フォームプラスチック	

■断熱スライド金具バリエーション (部材番号)

下折板	上折板		
	吊子タイプ	角ハゼ	
角ハゼ	GI吊子	スライドタイプ DS-02	固定タイプ DS-00
	SUS吊子	DS-03	DS-01
丸ハゼ (リフォーム専用)	GI吊子	DS-102	DS-100
	SUS吊子	DS-103	DS-101

※詳しい設置基準は設計・施工マニュアルをご覧ください。



■部材 (角ハゼ)

タイトフレームセット BS-00 (t=3.0)	妻用タイトフレーム BS-25	軒先面戸 BS-40	軒先換気面戸 BS-41	軒先見切付面戸 BS-42	軒先見切付換気面戸 BS-43
BS-01 (t=3.2)	吊子 (SUS吊子タイプ: BS-02)	BS-26 (t=3.2)			
材質: 溶融亜鉛めっき鋼板	材質: 溶融亜鉛めっき鋼板				
エプロン面戸 BS-44	止水面戸 BS-45	軒先化粧フレーム BS-46	雪止め金具セット BS-50	ハゼ金具 BS-51	棟用金具 DL-80
			アンクルサイズ L40×40×3~最大L65×65×6		吊子インサート ナッター付き BS-54
			材質: 溶融亜鉛めっき	材質: ユニクロめっき	材質: 溶融亜鉛めっき鋼板
					ハゼ面戸 BS-55
					材質: ポリエチレンフォーム

■単位質量

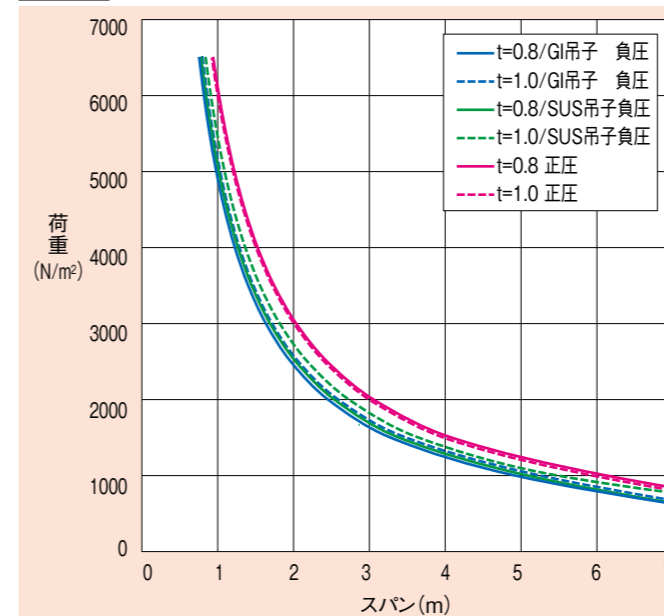
種類	板厚 (mm)	単位質量	
		kg/m	kg/m ²
D-160II	0.8	4.94	9.88
	1.0	6.13	12.26

■断面性能表

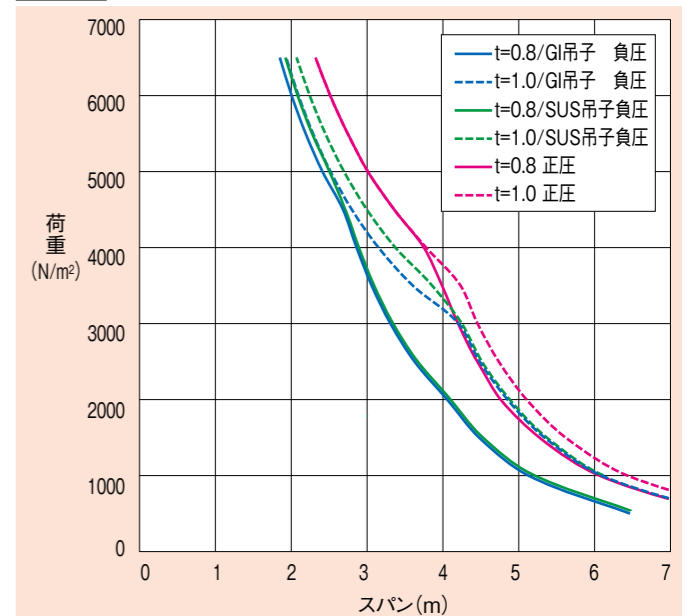
種類	板厚 (mm)	正圧		負圧	
		断面2次モーメント Ix (cm ⁴ /m)	断面係数 Zx (cm ³ /m)	断面2次モーメント Iy (cm ⁴ /m)	断面係数 Zy (cm ³ /m)
D-160II	0.8	427.2	51.7	260.3	30.4
	1.0	510.1	61.7	433.3	50.7

■許容スパングラフ

連続梁



単純梁



折板葺

ニスクーフ L145

ニスクーフ C200

ニスクーフ C80

ニスクーフ H185

ニスクーフ H90

ニスクーフ L80

ニスク断熱スライド工法

D-160II

BL-333

BL-500

BL-600

重ね形はせ納め形